

国語 小学校 3年

単元名 話し合って決めよう
「わたしたちの学校行事」
光村図書「国語三上」

単元の流れ（全13時間）

【第1次】＜相手と目的をたしかめ話題を決める＞

◇第1・2時

- ・学校の行事の楽しさを出し合い、それを伝えるために、どのような「交流会」を開くか考える。
- ・相手と目的を確かめ、紹介する話題を決め、グループに分かれる。

【第2次】＜グループごとに話し合う＞

◇第3時 話し合いの仕方を考える。（本時）

- ・役割を決めて教科書の例（山野さんのグループの話し合い）を演じて、気が付いたことを話し合う。
- ・話し合いの仕方について分かったことを整理する。

◇第4時 グループで話し合う。

- ・役割を決めて、説明する内容や方法を話し合う。
- ・自分たちの話し合いの仕方を振り返る。
- ・話し合いのめあてを確かめて、話し合いを続ける。

◇第5時 話し合いを振り返る。

- ・グループで決まったことを報告し合う。
- ・話し合いの仕方によかったことなどを交流する。

【第3次】＜インタビューなどの取材をして、発表メモを作って練習する＞

◇第6時 話し合いの結果をもとに発表メモを作り、取材計画を立てる。

◇第7・8時 必要な取材やインタビューをしたり、資料を準備したりする。

◇第9時 取材をもとに、発表メモをくわしくし、グループで発表の練習をする。

【第4次】＜交流会を開く＞

◇第10時 進行計画を立て、リハーサルを行う。

◇第11・12時 交流会を行う。

◇第13時 単元の学習を振り返り、できるようになったことなどを交流する。

評価問題

「活用」の力育成のために

計画→リハーサル→本番という手順を踏むことで、自信を持って主体的に取り組めるようにする。

単元目標

- 互いの考えの共通点や相違点を考え、司会や提案などの役割を果たしながら、進行に沿って話し合う。
- 相手や目的に応じて、筋道を立てて、適切な言葉遣いで話す。

単元構成の意図

各自の役割や進行の約束事にしたがって話し合うことと、相手に応じて身近な出来事などを説明することを主な内容とした単元である。

話し合うことでは、教科書の例をもとに話し合いの進め方などを学んだ後、小グループでの話し合いを体験し、実践的な力を身に付けさせたい。

話すことでは、内容や組み立てを事前に十分準備し、練習にも時間をかけて、児童が自信を持って本番に臨めるようにする。

話し合いがある程度進んだところで、いったん立ち止まって、話し合いの進め方や各自の活動の様子を振り返らせ、後半に向けて新たなめあてが持てるようにする。

「活用」の力を育てるポイント

話し合いの場面では、司会の求めや相手の発言を受けて発言内容をその場で考える必要がある。そのため、スピーチのように前もった準備や練習をすることが難しい。そこで、教科書の活動例などを使った役割演技をすることで、言葉の使い方や受け答えのタイミングなど、実践的な力を身に付けさせるようにしたい。

授業展開例へ

本時の流れへ

HOME